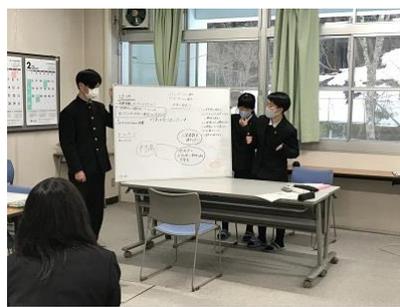


○村高をどうやって売り出すか？ ～地域学入門 マーケティング入門～

1月27日(水)1年生地域創造系の地域学入門の授業は、鳥取大学の白石秀壽先生のご指導のもと、マーケティング入門の講義を受けました。マーケティングの基本的な考え方の講義の後、「村岡高校を売り出すとしたら？」というテーマで、何を、誰に提供するのか、どうやってアプローチするのかを班ごとにディスカッションしました。

「村高を受験する中学生を増やすにはどうすればよいか」、前半で学んだマーケティングの理論を活用して、「認知」「検討」「行動」の各段階において具体的に何をするのか、どのようなコミュニケーションがよいのかなどを考えていきました。

今日のまとめの発表では、「ホームページの写真が古いので新しくする」「但馬のすべての中学校に学校案内を配り、ガイダンスを行う」「取得できる資格、将来の進路先を示す」などの意見が出ていました。白石先生の今年度の講義はあと2回続きます。最終的に校長への提言があるということでした。生徒募集に向けて活用させていただきます。



○感謝の心で、悔いのない滑りを！～全国出場激励会 スキー部後援会～

1月28日(木)、スキー部の全国大会出場に際し、村岡高校スキー部後援会の激励会が行われました。阿瀬理事長、明保能会長から激励の言葉の後、激励金の贈呈がありました。コロナ禍で合宿などが制限されましたが、幸い今シーズンは積雪にも恵まれ、地元で練習を積んできました。県総体を勝ち上がった7名の選手が、長野県飯山市で行われる全国大会に出場します。

最後のインターハイ出場となる和多田智樹君が、「コロナ禍という状況の中でも開催していただけること、後援会の多くの皆様の激励に感謝して、悔いのない滑りをしたい」と決意を述べてくれました。村岡高校、そして兵庫県の代表として、頑張ってくれることを期待しています。今回は、特に感染予防の対策をとりながら、健康管理には十分注意して臨んでください。ご支援いただきましたスキー部後援会の皆様、本当にありがとうございました。

